



(公財)水道技術研究センター
〒105-0001 東京都港区虎ノ門2-8-1
虎ノ門電気ビル2F
TEL 03-3597-0214, FAX 03-3597-
0215
E-mail jwrchot@jwrc-net.or.jp

(米国ワシントン州) サマミッシュ・プラトー・ウォーター —スマート水道メーターの導入—

(はじめに)

サマミッシュ・プラトー・ウォーター (Sammamish Plateau Water) は米国ワシントン州に位置し、地域社会に不可欠な水の提供、保護、計画を行うための市民活動から始まりました。「サマミッシュ・プラトー・ウォーター」という名称は「サマミッシュ・プラトー上下水道区 (Sammamish Plateau Water and Sewer District)」の略称であり、パイン湖近くに住む35人の住民によって、1948年にキング郡の第82水区 (Water District) として結成され、当初は30年間勤務した最初の委員であるオスカー・フリードキッチンにより運営されており、その後、施設はトレーラーに移され、ガレージに移動した後、現在の施設に移動したとのことです。

60年後、サマミッシュ・プラトー・ウォーターのサービス区域は合併によって成長し、現在は29平方マイル(74km²)になり、63,000人以上の住民に清潔で信頼できる飲料水を提供しています。地区は1970年に最初の下水道計画を完了し、現在46,000人以上の人々に下水道サービスを提供しているとのことです。

サマミッシュ・プラトー・ウォーターのHPによれば、全ての顧客の水道メーターをスマートメーターに交換することとし、2017年初頭までに完了することとされています。

そこで、以下に、サマミッシュ・プラトー・ウォーターのスマート水道メーターの導入について、その概要を紹介することとします。

(参考1) Who We Are

<http://spwater.org/183/Who-We-Are>

(参考2) Sammamish Plateau Water and Sewer District

<http://spwater.org/ArchiveCenter/ViewFile/Item/93>

(出典1) Smart Water Meters

<http://spwater.org/321/Smart-Water-Meters>

(出典2) Frequently Asked Questions

<http://spwater.org/322/Frequently-Asked-Questions>

1. スマートメーターはより良い情報を提供する

サマミッシュ・プラトー・ウォーターは、2016年、対象地域の全ての顧客の水道メーターをスマートメーターと呼ばれる新しい高度計量インフラ（AMI：automated metering infrastructure）メーターに性能を向上することとした。住宅や事業所を含む18,000を超える給水栓への接続である。作業は2017年初頭までに完了する予定である。

この性能の向上に要する費用は、システムを安全かつ効率的に稼働させるために料金体系に組み込む。これは、費用対効果の高い革新的なシステムを通じて、清潔で安全な水を家庭に提供するというサマミッシュ・プラトー・ウォーターの継続的な方針の一部である。

機能

スマート水道メーターは、無線インターネットと同様に比較的低い周波数を使用して、水道使用量を送信する。検針員が確認するのではなく、自動的に送信される。全ての顧客へインストールが完了すると、顧客のWebポータルへ水道料金に関する詳細情報を提供し、漏水をより迅速に特定することに役立つ。

新しい水道メーターは2017年から始まる

システムが稼働すると、定期的に水道使用量を検知し、より良い漏水検知が可能となる。顧客はWebポータルにアクセスすることで容易に水道使用量を監視し、過去と現在の使用量を比較し、電子メールとテキストアラートを設定し、予算及び節水の目標を設定することができる。Webポータル機能は、全ての水道メーターがインストールされた後に利用可能となる。

これらの優れた機能の全てにいつアクセスできるかに関しては、このプロセスは実装には少し時間がかかる。新しい機能が利用可能になる前に、システムのテストが必要である。2017年に新しいWebポータルにアクセスする方法についての情報を参照されたい。

2. よくある質問

スマートウォーターメーターとは何か？

スマートメーターは、無線技術を用いて水道使用量をサマミッシュ・プラトー・ウォーターに直接送信するシステムである。

なぜこれらのメーターを設置したのか？

水道メーターの交換に際し、水の使用状況をモニターするための新しい方法を提供することができる最新かつ革新的な技術を導入したいと考えたためである。

新しいスマートウォーターメーターのメリットは何か？

この技術により、正確な測定値の提供、漏水に関する警告を受け取ることができる。この新しい技術は、計器の読み取りが手動で行われなくなるため、業務の効率化が図れる。さらに、遠隔でメーターを読み取ることで、検針車両数を減らすことができ、カーボンフットプリントを削減することができる。

自分のコンピュータから自分のアカウントにアクセスできるのか？

そのとおり。サマミッシュ・プラトー・ウォーターは、全てのメーターの設置が完了後、2017年に利用可能となる新しいWebポータルを用意する。コンピュータ、ノートパソコン、タブレット、携帯電話からアカウントにアクセスすることができる。

顧客は、次のことができるようになる：

- 家庭の水の消費量を簡単に確認できる。
- 毎時、毎日、毎月の使用チャートへアクセスできる。
- 現在の使用状況を過去と比較できる。
- 漏水が発生したときにアラートを送信するリーク検出機能を強化できる。
- 高消費又は低消費に関する電子メール又はテキストアラートを受信できる。
- 要望があれば、予算及び節水の目標を設定することができる。

新しいシステムが利用可能であることはいつ分かるのか？

最新情報については、ニューススプラッシュニュースレターを参照されたい。プログラムの実施時期を通知する。

新しい水道メーターはいつ設置されるのか？

新しい水道メーターは、2017年初頭までに設置される。

(文責) 調査事業部主任研究員 関根 康記

配信先変更のご連絡等について

「JWRC水道ホットニュース」配信先の変更・追加・停止、その他ご意見、ご要望等がございましたら、会員様名、担当者様名、所属名、連絡先電話番号をご記入の上、下記までE-メールにてご連絡をお願いいたします。
〒105-0001 東京都港区虎ノ門2-8-1 虎ノ門電気ビル2F (公財) 水道技術研究センター ホットニュース担当

E-MAIL : jwrchot@jwrc-net.or.jp

TEL 03-3597-0214 FAX 03-3597-0215

また、ご連絡いただいた個人情報は、当センターからのお知らせの配信業務以外には一切使用いたしません。

水道ホットニュースのバックナンバーについて

水道ホットニュースのバックナンバー（第58号以降）は、下記アドレスでご覧になれます。

バックナンバー一覧 <http://www.jwrc-net.or.jp/hotnews/hotnews-h29.html>

水道ホットニュースの引用・転載について

水道ホットニュースの引用・転載等を希望される方は、上記ホットニュース担当までご連絡をお願いいたします。
なお、個別の企業・商品・技術等の広告にはご利用いただけません。